

教育センターだより

11月

「霜月」
霜が降りる月



403号 令和5年11月1日発行
砺波市教育センター HPはこちら
〒939-1398 砺波市栄町7番3号
TEL 33-1559 FAX 33-1157
E-mail tonami-ec@tym.ed.jp



「アンラーン」

「アンラーン」という言葉をよく耳にします。自分が身に付けた知識や常識を壊し、学び直すことです。ここでの主語は「自分」です。

授業改善では、(教師が)教える授業から(子供たちが)学ぶ授業への転換を図っています。主語を「教師」から「子供たち」へ変えることが大きな転換となります。この転換は、教師のアンラーンが鍵を握ります。

明日の授業を考えると、主語が子供たちになっているかを問い返し、近くの同僚に相談することからアンラーンは始まります。さあ、自分から問いかけませんか？



図書館教育研修会

期日：令和5年10月20日（金）場所：砺波東部小学校

講師：児童文学評論家 赤木 かん子先生



研修のあしあと

昨年度は、理論を学び今年度は実際に参加者と一緒に「自然科学」の棚をつくりました。子供たちは、「知的でかっこいい」図書館に魅力を感じるそうです。



ICT活用研修会(学習者用デジタル教科書活用)

期日：令和5年10月26日（木）場所：鷹栖小学校

講師・放送大学 教授 中川 一史 先生



学習者用デジタル教科書を活用した授業研究会を実施しました。中川先生からは、先進校の事例を紹介していただきながら、「ノート」の意味や「教科書」の意味等、これまでの当たり前を問い直していくことが必要であると教えていただきました。

第2回保認幼ミドルリーダー研修会

期日：令和5年10月3日（火）場所：砺波市役所



各園、所の環境について情報交換し、互いの園等の工夫について知りました。ミドルリーダーとして、自ら動くことはもちろん、**若手の先生方をどのように巻き込み、チームで活動するか**ということも話し合われました。



第3回ICT活用委員会

期日：令和5年10月5日（木）場所：般若中学校



ICT活用実践例は、**教育センターHPにアップ**してあります。どのように活用したらよいか、各校の委員に問いかけてください。

初任者・2年次教員合同研修会

期日：令和5年10月24日（火）場所：砺波まなび交流館



2年次の先生に、初任からこれまでの成長のきっかけをキーワードにしてもらいました。最も多かったのは、「**まねる**」**「先輩**」でした。人の成長に「人」は欠かせないですね。

富山県科学展覧会 受賞おめでとうございます



創意工夫賞	庄南小学校 2年 山原ひまり 「お花ばたけみたいなおうちにすみたい！お花長もち大きくせん」
研究努力賞	鷹栖小学校 3年 浦島 きせ 「ひびけ とどけ どこへ行く？私の声」
創意工夫賞	南部小学校 6年 東 愛優歌 「ひらひらまう紙のひみつを探せ！part3～形状の変化と落下時間の関係を調べよう～」
研究努力賞	庄西中学校 3年 大川 愛桜 「目指せ！究極のスピーカー～主観・客観評価の組み合わせによる検証～」
研究努力賞 最優秀賞 日本学生科学賞	庄西中学校 2年 山本 博晶 「チューリップの授粉と成長 チューリップを追い！ part 3」

